

農家民宿 季節の郷(きせつのさと)

のどかな田園地帯の真ん中。
遠くに鳥海山を眺め、眼前に
広がる青々とした稲穂が
そよ風でウェーブを描く。

「さまざまな農業体験の拠点にしたい」という考えから、田植え、稲刈り、トウモロコシやスイカの収穫などの農作業やわらじ作り、リース作り、漬物作りなど多彩なプログラムがある。リビングは、昔活躍していた農具で作った照明器具が柔らかな光を醸し出し、吹き抜けが古い農家を想わせる。片隅に置かれた囲炉裏も懐かしい落ち着きを感じさせ和ませる。オーナーの恭子さんは、自然の素材を使ったリース作りを指導していて、山で調達したつるや自家製のドライフラワーがたくさんそろっている。親戚の方にわらじ作りの先生がいて、どちらの時間も楽しい会話がはずむ地元の人たちの憩いの場となっている。「季節ごとの農業体験を通して、作物を育てることのすばらしさを感じてもらえればうれしい」と話す恭子さん。訪れる中学生たちとのふれあいを楽しみにしている。恭子さんは学校給食の食材にとトウモロコシを提供したりもする。農業体験をした喜びが書かれた手紙を受け取ったりするなど、子どもたちとの楽しい交流が続いている。オーナーの気持ちが家中に満ちて、地の物旬の物が多種多彩に並べられる料理が「季節の郷」を一層演出する。



古谷 恭子さん

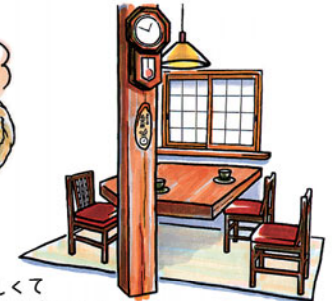
自分で定植した
トウモロコシの苗は
約100日で実がなり
収穫できたものは
送ってもらえます



青い空の下
一面に広がる美しい田園風景



穫れたてを
塩ゆでに
甘くてシャキシャキ。
格別の味!



新しくて
きれいなのに
懐かしい雰囲気
吹き抜けのリビング



季節の郷土料理



たわわに実る農作物



たくさんの
ドライフラワー



田園にポツリと
際立つ館



広々とした和室

農家民宿ふるさと

地域ぐるみでの農業体験受け入れ普及に力を入れている古谷恭子さん。「食と農の基本的な知識をもち、食育を推進していきたい」と子どもたちの宿泊用に自宅を開放した。農家民宿「季節の郷」から徒歩でも行ける場所にある。

農家民宿 季節の郷(きせつのさと)

[料金]

- 1泊2食付き/6,000円～
- 昼食は予約制(応談次第)

※体験料は別途 自宅にも宿泊可(農家民宿ふるさと)

- 住所/〒014-1413 大仙市角間川町宇旭森18-1
- TEL 0187-86-5515 FAX 0187-65-3494

